

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和3年度分）

施設名	高齢者いきがいセンター	所管課	地域包括ケア推進課
指定管理者名	公益社団法人三島市シルバー人材センター	指定期間	平成31年4月1日
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		～令和6年3月31日

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	三島市大宮町2丁目3番35号
指定管理業務内容	高齢者いきがいセンター事業、管理運営事業ほか

2 職員の状況（令和3年4月現在）※主に指定管理業務に従事する職員数

常勤職員：	3人	非常勤職員：	0人	合計：	3人
-------	----	--------	----	-----	----

3 収支の状況（令和3年度決算額）

収 入		支 出	
指定管理料	2,070,000	人件費	180,000
利用料収入	0	委託料	848,415
その他（ ）	0	光熱水費	432,708
		租税公課費	200
		その他（手数料等）	792,921
収入合計	2,070,000	支出合計	2,254,244

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入（指定管理者団体全体の収支ではない。）

4 利用の状況

	令和3年度(実績)	(参考)令和2年度(実績)	(参考)令和元年度(実績)
① 年間利用者数(人)	3,618	2,411	2,363
② 使用料収入(円)	0	0	0
③ 利用料収入(円)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内 容	参加者の感想等
補習教室	各曜日4回 月・火・水・ 木曜日	児童12人	学校の予習、復習、課題と 苦手な教科の補習	個々の課題に向き合ってく れるので大変助かります。
健康体操教室	各コース月3 回 金曜日	会員1人 市民17人	健康維持のための軽運動 (午前の部・午後の部有)	多様なメニューで楽しく体 を動かして満足しています。
ことば相談	各曜日3回 火・水・木 曜日	児童4人	発声障害児童の相談・発声 訓練	おもちゃ、お菓子等を使い子 どもが楽しみながら続けら れる。
英会話教室	各コース月4 回 火曜日	市民8人	日常の英会話を習得する講 習(受講者レベルにあわせ 入門コース、初級コース、 中級コースにコース分け)	毎回、楽しく英会話ができて うれしい。

事業・イベント名	開催日	参加者数	内 容	参加者の感想等
そば打ち講習会	毎月 第3月曜日	会員11人 市民7人	そば打ちの技術を習得し、 講師を育成する講習	定期的な開催で技術の維持、 向上を図れました。
女性の会	全15回	会員5人 市民5人	介護予防の健康体操	女性会員同士のコミュニケ- ーションで楽しい。
筆耕 技能講習会	7月1日・ 8日・29日	市民10人	宛名書、賞状書の割付等の 知識と技能の習得	自分の字の癖を確認できま した。
事務系スタッフ補 助講習会	12月13日 ・14日	市民10人	簿記会計の基礎、マナーの 必要性を習得する講習	簿記会計の基礎を学べた。
包丁・刃物研ぎ技能 講習会	12月15日	市民10人	包丁の基礎知識、研ぎ方の 基本、砥石のメンテナンス などの技能を習得	刃物の切れる研ぎ方を学べ た。
健康維持講習会	2月10日	会員8人	就業のための健康維持を図 る体操講習	簡単な体操、軽い運動でも健 康維持に役立つと認識でき た。
接遇講習会	2月22日	会員13人	接客対応の改善を図りお客 様満足度の向上を図る講習	普段の言葉使い、態度など再 認識できました。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

<p>利用者アンケートを実施。</p> <p>(実施期間) 令和3年4月～令和4年3月</p> <p>(実施方法・回収率等) 来場者に実施。回答者数108人(各Q無回答あり)</p> <p>(質問項目と結果)</p> <p>Q1 性別 ①男性 49人 女性42人</p> <p>Q1 年齢 ①64歳以下 4人 ②65～69歳 12人 ③70～74歳 26人 ④75～79歳 42人 ④80～84歳 16人 ⑥85歳以上 5人</p> <p>Q2 高齢者いきがいセンターの利用目的を教えてください ①就業機会の情報収集 13人 ②就業のための知識・技能習得 17人 ③生きがいのため 62人 ⑤その他 12人</p> <p>Q3 高齢者いきがいセンターの利用頻度を教えてください ①ほぼ毎日 0人 ②週3回以上 6人 ③週1回程度 27人 ④月2回程度 32人 ⑥月1回程度 26人 ⑥年数回程度 5人 ⑦ほとんど利用しない 6人</p> <p>Q4 高齢者いきがいセンターへの来場手段を教えてください ①徒歩 31人 ②自転車 24人 ③バイク 13人 ④家族の送迎 2人 ⑤自家用車 37人 ⑥その他 7人</p> <p>Q5 高齢者いきがいセンターでの活動内容を教えてください(複数回答可) ①就業の機会の情報収集 16人 ②就業のための知識・技能習得 13人 ③グループ活動 40人 ④その他 27人</p>

Q6 利用の多い曜日、時間帯に○をつけてください（3つまで）

	月	火	水	木	金
午前	29人	13人	4人	1人	14人
午後	5人	1人	4人	20人	21人

Q7 開館日について、どのように思いますか？

① 今ままでよい（土日閉館） 61人 ② 土日も会館してもらいたい 14人

② どちらでも良い 15人

Q8 利用時間はいかがですか

① とても利用しやすい 22人 ② 利用しやすい 62人 ③ 利用しにくい 2人

④ とても利用しにくい 0人

Q9 施設の状態はいかがですか

① 大変よい 20人 ② よい 70人 ③ 悪い 0人 ④ 非常に悪い 0人

Q10 職員の対応はいかがですか

① 大変よい 44人 ② 良い 45人 ③ 悪い 0人 ④ 非常に悪い 1人

Q11 事業内容は満足していますか

① 大変満足 15人 ② 満足 71人 ③ 満足していない 0人 ④ とても満足しない 0人

Q12 高齢者いきがいセンターの運営で重要なお考えの項目を1つお選び下さい

① 設備の充実 24人 ② 清掃、美観の維持 16人 ③ 開館時間延長 2人 ④ 休館日の減少 1人

⑤ 利用者手続きの簡素化 3人 ⑥ 環境に配慮した施設運営 10人

⑦ 講座・イベント等の充実 23人 ⑧ その他 2人

Q13 その他の要望など

利用できることをありがたく思っている、駐車場の充実・講座の周知・職員の親しみやすさなどを期待

7 管理運営状況の評価（A：優良、B：良好、C：要努力、D：要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	事業計画、仕様書等の内容に基づき、高齢者の就業に必要な知識及び技能の講習等を開催している。 また、高齢者を講師とする教室を独自に実施するなどして好評を得ており、施設の適切な管理運営がなされている。	<評価できる事項> 施設管理、運用が適正 <改善すべき課題> 特になし

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	利用者の意見を取り入れ、柔軟かつ適切に管理運営している。
評価委員会の年度評価		

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。